



ちゅうりっぷぐみだより

今年は雪遊びを思い切り楽しみ、冬ならではの遊びをおおいに楽しむ事が出来ました。子ども達からも「外で遊ぶ？」と晴れた際には戸外での遊びを希望する声もあり、冬の寒さに負けずに元気いっぱい毎日過ごしています。



～雪遊び～

今年は沢山雪が降り、雪遊びも思いきり楽しむことができました。ソリ遊びでは最初は怖がっていた子も一度友だちや保育教諭と滑ってみると「もう一回したい！」とソリの楽しさを感じていたり「(一緒に)しょ！」とお友だちを誘ったりしている様子もありました。また雪だるま遊びを通して友だちとの関わりを深めている姿が子ども達から見られました。



友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わっていて、同じイメージを共有しながら遊ぶ姿もあり「一人で遊ぶ楽しさ」から「誰かと一緒に笑いあう楽しさ」へと世界が広がり始めています！



一緒に滑ると楽しい！



何作ろうかな？

今後も集団遊びや普段の遊びの中で友だちとの遊びの広がりを大事にしながら、人と関わる面白さや楽しさが味わえるような活動を沢山取り入れていきたいと思っています。



～交流の様子～



たんぽぽ組さんやひよこ組さんと一緒に遊ぶ事もよくあり、そんな時にはちゅうりっぷ組の子ども達も優しい気持ちで玩具を貸してあげたり、順番を待ってあげたり、時には見本になり、またぎゅーっと抱きしめてあげてもいい、お兄ちゃん・お姉ちゃんになって小さい子を可愛がっています。自分達より小さい子に優しくしようという気持ちが芽生え育ってきています。



～こんな事できるよ～

なんでも「自分でしてみよう」という気持ちが育ってきているちゅうりっぷ組の子ども達、遊びの中ではおままごとのエプロンを自分でつけてみよう頑張る姿があり、そういった経験からお家から着てきた上着も自分で着てみようとする姿にも繋がっています。「先生して～」という姿から子ども達自身がちょっとしてみようという姿へ変わってきています。子ども達の自分で出来た喜びと一緒に共有しています。

着替えの他にも色々な事に「自分で」挑戦！

水筒の紐くるくる～

荷物片づけま～す

